



発行・編集
(公社) 静岡県防犯協会連合会
(静岡県風俗環境浄化協会)

〒420-0839
静岡市葵区鷹匠二丁目5番7号
交通会館ビル4階

TEL (054) 254-3750
FAX (054) 273-6820

ホームページ
<http://www.shizuoka-bohan.or.jp/>

令和7年
秋号

青パト活動写真の部



最優秀賞



タイトル「山間部の登校風景」

浜松市 門屋 敏夫さん

令和7年 全国地域安全運動

10月11日(土)～10月20日(月)

全国重点

特殊詐欺、SNS型投資、
ロマンス詐欺の被害防止
子供と女性の犯罪被害防止

県指定重点

自動車盗難被害防止

★賛助会員の募集★

★当協会では、事業の推進をご支援していただける賛助会員の皆様を募集しています。

★年会費

企業・団体会員様 5万円(1口)
個人会員様 1万円(1口)

*詳しくは、当協会ホームページをご覧ください。
(公社) 静岡県防犯協会ホームページ

静岡県遊技業防犯協会連合会様(静岡市)
静岡県自転車軽自動車商業協同組合様(静岡市)
静岡県行政書士会様(静岡市)
静岡県警備業協会様(静岡市)
静岡県公営競技連絡協議会様(伊東市ほか)
静岡県農協暴力防犯対策協議会様(静岡市)

本会の活動にご賛同、ご支援をいただいている
公益社団法人静岡県防犯協会連合会賛助会員の皆様方です。
(15団体、4人)

静岡県質屋協同組合様(富士宮市)
静岡県中古自動車販売協会様(静岡市) 古屋 達男様(静岡市)
静岡県都市開発協会様(静岡市)
静岡県日本アミューズメント産業協会静岡県本部様(東京都) 成川 勝一様(三島市)
セキスイハイム東海株式会社様(浜松市)
湖西警察署管内職場防犯管理協会様(湖西市) 平田 泰久様(浜松市)
株式会社成島鐵筋工業様(藤枝市)
納得住宅工務株式会社様(富士市)
株式会社オンテックス様(大阪府) 海野 秀樹様(静岡市)



《上半期》 刑法犯認知件数は増加傾向 少年の検挙・補導人員は増加

※令和7年の数値は暫定値

◆上半期の犯罪情勢

令和7年上半期（1月～6月）の刑法犯の認知件数は、8,241件で、前年同期に比べ498件（6.4%）増加しました。

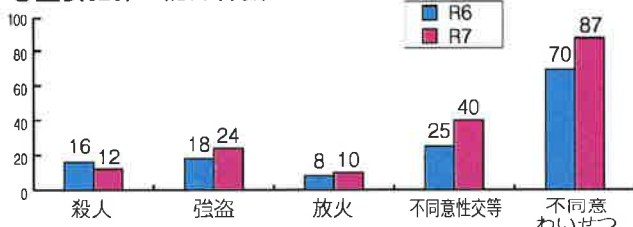
特に乗り物盗、非侵入窃盗、詐欺が増加しています。

検挙件数は3,911件で、前年同期に比べ401件（11.4%）増加し、検挙率は47.5%で同じく2.2ポイント増加しました。

●刑法犯の認知件数（上半期）

	凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他	合 計
令和7年	86	964	5,335	592	191	1,073	8,241
令和6年	67	897	5,030	466	169	1,114	7,743
増 減	19	67	305	126	22	-41	498

●重要犯罪の認知件数



●県指定抑止重点犯罪の認知件数

	令和7年	令和6年	増 減
空 き 巣	126	126	0
忍 込 み	71	106	-35
自 動 車 盗	165	25	140
オ ー ト バ イ 盗	102	66	36
自 転 車 盗	1,301	1,170	131
車 上 ね ら い	247	290	-43
部 品 ね ら い	144	80	64
不 同 意 わ い せ つ	87	70	17
特 殊 詐 欺	204	135	69
SNS型投資・ロマンス詐欺	103	87	16
万 引 き	1,503	1,309	194
合 計	4,053	3,464	589

◆少年非行の概要

令和7年上半期（1～6月）に検挙補導された少年は392人で、前年同期に比べ105人（36.6%）増加しています。

法令別では、刑法犯少年は354人で、前年同期に比べ115人（48.1%）増加、特別法犯少年は38人で、前年同期に比べ10人（20.8%）減少しています。

●主な罪種別検挙・補導状況

※令和7年の数字は暫定値

法令・罪種別	令和7年 上半期	令和6年 上半期	増 減
総 数	392	287	+105
刑法犯	354	239	+115
凶悪犯（殺人、強盗など）	5	7	-2
粗暴犯（暴行、傷害など）	64	43	+21
窃盗犯	204	127	+77
その他（器物損壊など）	81	62	+19
特別法犯	38	48	-10
児童買春・児童ポルノ禁止法違反	6	15	-9
大麻取締法違反及び麻薬等取締法違反	8	11	-3
覚醒剤取締法違反	0	2	-2
その他（軽犯罪法違反など）	24	20	+4

静岡大学と県警が連携して作成

子どもたちの非行防止・健全育成のための教材！

本教材は、子どもたちが「間バイトをやっしまいそうになる」シチュエーションを考え、**リスクを自覚化し**、そうした誘いがあったときに**助けを求める力を身に付ける**ことをねらいとしたものです。



教育関係者は無料でダウンロードしてご活用いただくことが可能です

<http://shiotashingo.main.jp/>

静岡大学塩田研究室ホームページからダウンロード



ニセ警察詐欺が多発!!

●ニセ警察詐欺の発生状況（令和7年6月末現在）

〔県内102件（前年同期比+89）
被害額 約8億8,500万円（同+約7億9,000円）〕

●特徴

- 20代から50代の被害が全体の約5割
- スマホへの着信が約5割
- 犯人からのサギ電話の約8割が国際電話を利用

【具体例】

- ・ 固定電話や携帯電話に、通信事業者や警察から着信がある
- ・ 事件の共犯者と不安を煽り、トークアプリへ誘導する
- ・ ビデオ通話で、「逮捕状」「警察手帳」を見せる
- ・ 捜査・調査の名目で送金等を要求する



画像の一部を加工、警視庁提供

見極めのポイント

- SNSや国際電話を使った警察からの電話は「詐欺」
- ビデオ通話で「逮捕状」や「警察手帳」を見せたら「詐欺」
- 捜査等を理由に金銭の要求があったら「詐欺」

サギ電話を遮断するには、国際電話利用休止申込が有効！
無料で国際電話を遮断する方法に興味がある方は、お近くの警察署へ相談してください。



※万が一、電話を受けてしまった場合は、一旦電話を切って、自分で調べた警察の電話番号に電話をかけてください！



各地区地域安全活動



「焼津詐欺被害ゼロ運動実施中」

焼津地区防犯協会
防犯指導員 宮下 美保

焼津地区防犯協会は、このほど焼津市遊技業組合様より特殊詐欺被害を防止する広報用のベストを贈呈いただき、「焼津詐欺被害ゼロ運動」を実施しています。

6月の特殊詐欺被害ゼロの日キャンペーンには、市内の金融機関やパチンコ店のご協力をいただき、来店者の皆さまに対して啓発品等を配布する特殊詐欺被害防止の広報を実施しました。

初お目見えしたベストを目にした方々からは、「何の活動してるの?」「目立っていいやねえ。」等と反響をいただき、「焼津にいっぱいサギの電話かかって来てるからね。気を付けてね。」と話も弾み、視覚による防犯効果を実感しています。

さらに、焼津地区防犯協会長である焼津市長の呼びかけで「焼津市特殊詐欺被害防止緊急会議」を開催し、

防犯協会役員をはじめ地域安全推進員や金融機関、地元企業の方々に広く出



広報用ベスト贈呈式



被害ゼロの日キャンペーン



特殊詐欺被害防止緊急会議

席いただきました。

「焼津の安心、まず相談!」をキャッチコピーとし、焼津市長と焼津警察署長が共同宣言を実施するなど、焼津市詐欺被害ゼロを目指す取り組みを協議する中、出席者の方々から様々な意見が寄せられ、官民一体となって焼津から詐欺被害をなくそう!という熱量が感じられる場となりました。

今後は、国際電話休止サービスの利用申し込みを強力に実施するため、商店街や金融機関などにポスターを掲示したり、地域安全推進員に前述のベストを着て活動していただくなど、市民と警察、防犯協会が協力し合って「焼津詐欺被害ゼロ運動」をさらに推進していきたいと思います。

「杉の子の日」子ども見守り安全活動

天竜地区防犯協会
防犯指導員 高橋 道子

天竜警察署が管轄する浜松市天竜区は「天竜杉」等木材産業中心の地域であり「天竜区の子」を表す意味で親しみのわく「杉の子」の言葉を用いて、子ども見守り安全活動のタイトルとしました。

この活動は、平成19年から毎月20日を「杉の子の日」と定め天竜区内に10校ある小学校や通学路等において登校時間帯の子どもたちの見守り活動やあいさつ運動に併せ、子ども達の健全育成も兼ねたものです。

参加者は警察官をはじめ、地域安全推進員、少年警察協会の防犯ボランティアの皆さん、天竜区役所、青少年健全育成会、PTA、更生保護女性会の皆さんで街頭に姿を見せることにより、各種街頭犯罪の抑止

にもつながるなど、その防犯効果は大きいものとなっています。



「杉の子の日」活動状況

「杉の子の日」の活動も、今年度で19年目に入り、子どもの成長を見守る事ができる素敵な活動となりました。

各ボランティアと子ども達は顔なじみとなり、自然と会話がはずみ、「また身長伸びた?」「忘れ物は無い?」などの問いかけに子ども達も笑顔で答えています。

活動開始当初、天竜区内に15校あった小学校が10校まで減少していますが、継続を力とし、杉の子たちの健やかな成長を願いながら安全で安心して暮らせる地域社会のために今後も「杉の子の日」の活動を展開していきたいと思います。

全国地域安全運動・全国暴力追放運動に向けての ポスター・標語・青パト活動写真の入選作品（最優秀、優秀）

（公社）静岡県防犯協会連合会は、警察本部、静岡県暴力追放運動推進センターと共催で行われる「全国地域安全運動」と「全国暴力追放運動」に向けてのポスター・標語・青パト活動写真を公募したところ、ポスター 51 作品、標語 290 作品、青パト活動写真 16 作品の応募がありました。

5月27日（火）、審査委員会（審査委員長 高橋直人県警生活安全部長）を開催し、入選作品を決定しました。

入選作品については、（公財）全国防犯協会連合会・警察庁主催の全国コンクールに応募しました。

（課題「様々なかたちの防犯ボランティア活動～防犯ボランティアの裾野の拡大と活性化を目指して～」）

ポスターの部

最優秀賞



静岡市 団体職員 藤井有花さん

優秀賞



藤枝順心高等学校3年 菊地璃亜七さん



藤枝順心高等学校3年 杉山寧々花さん

標語の部

（課題「暴力団のいない社会づくり」）

最優秀賞

「暴力団 いらない 負けない 屈しない」

県立浜松湖北高等学校佐久間分校3年 金田奈々さん

優秀賞

「この街に 居場所はないぞ 暴力団」
「暴力団 なくすはみんなの 強い意志」

県立浜松湖北高等学校佐久間分校3年 上出星来さん

県立浜松湖北高等学校佐久間分校1年 赤石萌愛さん

青パト活動写真の部

（課題 青色回転灯等装備車の活躍）

最優秀賞

（表紙に掲載）

「山間部の登校風景」

浜松市 建設業
門屋敏夫さん

優秀賞



島田市 防犯指導員
鈴木清美さん

いつも見守りありがとう！



菊川市 防犯指導員
牛木ひさ江さん

令和7年度「ヤング防犯ボランティア研修会」を開催



県警察本部と当防犯協会連合会は、7月27日（日）県庁別館会議室において「令和7年度ヤング防犯ボランティア研修会」を開催しました。

研修では、当防犯協会連合会の専務理事の挨拶に続き、警察本部生活安全企画課、人身安全少年課から犯罪発生状況及び立ち直り支援活動の説明、サイバー企画課からは、サイバーパトロール要領などの説明がなされました。同研修会にはヤング防犯ボランティア「しずおか・ぴーす」に登録の大学生等 21 人が参加し、今後の活動への理解を深めました。

App Store
からダウンロード

Google Play
でダウンロード

静岡県内の身近な犯罪、特殊詐欺、不審者や交通事故などの各種情報をマップで表示！

防犯ブザー、ちかん対策機能も搭載！

さあ、あなたも安全・安心を持ち歩こう！

いさぐダウンロード！

どこでもポリス